

新規採用職員インタビュー

- Q 1 福岡財務支局に決めた理由は？
- Q 2 入局後にした印象的な体験は？
- Q 3 受験生へのメッセージ

経済調査課

- A1 金融、財政、国有財産など様々な分野から、地域の力になれるという点に魅力を感じたからです。また、説明会に参加した際に、職場の方の雰囲気が良いと感じた事も理由の一つです。
- A2 入局してから、一人で企業を訪問したことです。また、幹部に説明させていただく機会もあり、とても貴重な体験をさせていただきました。
- A3 就活の時期は、不安や焦りで大変だとは思いますが、周りに流されないことが大切です。自分らしさを見失わず、頑張ってください！



利光 志織 Shiori Toshimitsu

理財部 金融監督第一課



宮川 彩 Aya Miyagawa

- A1 財政・金融・国有財産など様々な業務を経験できることに魅力を感じたからです。また、業務説明会等でお会いした職員の方々の雰囲気の良さに惹かれました。
- A2 管内の銀行へのヒアリングに随行させていただいたことです。上司のヒアリングを聞いたり、実際に自分も銀行の方に質問をしたりして、金融機関への理解が一段と深まり、貴重な経験となりました。
- A3 就活でたくさん悩むと思いますが、様々な業務説明会に足を運び、積極的に質問してみてください！福岡財務支局で一緒に働けるのを楽しみにしています(o´)/

- A1 地域に目を向けながら、国家公務員として国の将来に関わるスケールの大きい仕事ができるということに魅力を感じました。また、いろいろな説明会に参加して、財務局職員の方々の人柄に惹かれたのも理由の一つです。幅広い業務に携わる活き活きとした雰囲気を見て、この職場で長く働きたいと思いました。
- A2 私は金融機関の監督業務に携わっています。入局するまで金融に詳しい方ではありませんでしたが、日々変化する金融情勢を知り、地域経済活性化のための金融機関の役割を実感しました。また、金融機関にヒアリングに行き生の声を聞くことで、金融サービスの安定が、私たちの生活を支えることにもつながると思いました。
- A3 やりたいことをすぐに決めるというのはなかなか難しいので、いろいろな説明会に参加して、選択肢を広げることが大切だと思います。今の頑張りが将来の糧になるので、最後まで頑張ってください！

理財部 金融監督第二課



田平 莉子 Riko Tahira

- A1 国の財政や経済に深くかかわることができる一方で、地域に対しても貢献ができることに魅力を感じて決めました。また、職場環境や福利厚生が充実していて、休みをきちんと取ることができる点も、決め手の一つです。
- A2 毎日が新鮮で、勉強になることばかりです。若いうちは地道な仕事が多いかと思いますが、何一つ無駄にせず、将来の自分のために頑張りたいと思っています。
- A3 公務員試験はつらいと思いますが、頑張った分だけ自分の知識と経験になります。目先の楽より、5年後10年後の充実と幸せを考えて、たくさん頑張ってほしいなと思います。私も頑張ります！



大窪 寧之 Yasuyuki Ookubo

**管財部
管財総括第二課**



音羽 謙太郎 Kentaro Otowa

- A1 国と地方の両方の業務に携わることができるという部分と、様々なジャンルの業務内容を体験することができるという部分で、多種多様な働き方ができる環境が整っている点が魅力的だったためです。
- A2 新規採用職員でもフレックスタイム制度や夏季休暇制度を使うことができたことです。現在、フレックスタイム制度を活用し、定時を16時30分に設定しているため、退庁後は料理をしたり、スポーツをしたりと、プライベートも充実し、満足しています。
- A3 公務員試験の勉強は終わりがなかなか見えず、精神的に辛いことが多々あるかと思っています。勉強に行き詰って気分転換をしたいときは、各省庁が開催している説明会やセミナー等(財務局も様々なイベントを開催していると思います)に参加して、気分のリフレッシュをしてみたいかがでしょうか。

- A1 財務局の幅広い業務内容に魅力を感じました。また、説明会に参加した際に先輩職員の方々とお話しする機会が多くあり、人柄や雰囲気の良さに惹かれたことも大きな理由です。
- A2 管財業務でなおかつ事務所・出張所勤務なので、現地に行ったり国有地の貸付相手方と直接お話しをする機会が多いです。特に普段入る機会のない韓国領事館に行ったことは印象に残っています。
- A3 業務はもちろん、休日も職員同士でご飯や遊びに出掛けるなどアットホームな雰囲気の職場です。ぜひ福岡財務支局で一緒に働きましょう！

小倉出張所 管財課



永利 将也 Masaya Nagatoshi

小倉出張所 統括国有財産管理官



後藤 可那子 Kanako Goto

- A1 様々な説明会で若手職員と話す機会があり、その中で財務の若手職員に一番活気を感じたためです。
- A2 国有地管理業務では、事務仕事だけではない現場での業務もあり、台風の直後に急遽職員だけで樹木伐採も行いました。また、防衛施設の基地に立ち入って調査をするなど貴重な体験もできました。
- A3 美味しいごはんや趣味の満喫で気分転換をしながら就活を乗り越えてください！福岡財務支局で一緒に働ける日を楽しみにしています！

佐賀財務事務所 管財課

A1

専門性がありながら財政・金融・国有財産などさまざまな分野から地域に貢献ができるところに魅力を感じました。また、説明会に行った際に職場の雰囲気が良いと感じたからです。

A2

国家公務員宿舎の入退去管理業務や修繕工事・発注業務に携わっています。宿舎の規格や空き状況等を理解し、入居希望があった際には相手方の要望も踏まえたうえで、効率的な宿舎運営を心がけています。また、各省庁の宿舎担当者や宿舎管理人、契約業者とも情報や認識の共有を行うのでいろいろな方と関わることができます。

A3

分からないことがあった際は上司の方から声をかけてくださり、福岡財務支局はとても風通しが良い職場だと思います。皆さんもたくさんの説明会に参加して、ここだ！と思うところを見つけてください。応援しています！



内田 翔 Sho Uchida

長崎財務事務所 財務課



吉田 周世 Shusei Yoshida

A1

財務省の総合出先機関として、地域の財政・金融等、重要な業務を担うところに魅力を感じました。

また、地元が長崎であることも福岡財務支局に入局を決めた理由の1つです。

A2

財政融資資金の貸付先に対し現地監査を行いました。緊張感のある現場でしたが、団体担当者の声を直接聞くことで、日ごろの融資業務の視野が広がりました。

A3

財務専門官は採用1年目から責任のある財政の業務を与えてもらえます。

入局を希望されるみなさんといっしょに働くことができる日を楽しみにしています。

A1

説明会や職場訪問等で職員の方々のお話を聞く中で、仕事内容や職場の雰囲気が自分に合っていると思ったからです。

A2

実際に現地に出て、自分の目で国有地の状況を確認するという体験です。現地に行かなければわからないことや、現地に行ったからこそ気づけることがたくさんあり、毎回勉強になっています。

A3

人の意見に惑わされず、自分が納得できる道を選ぶことが大切だと思います。大変なこともたくさんあるでしょうが、頑張ってください。応援しています！！

長崎財務事務所 管財課



三井 桃子 Momoko Mitsui

